

令和5年度第3回小牧市立米野小学校改築協議会 議事録

1. 開催日時：令和5年4月18日(火)午後6時から午後8時まで

2. 場 所：小牧市立米野小学校体育館ミーティングルーム

3. 出席者：

(1) 委員

富嶋 恵子 (米野小学校 校長)
小栗 幸子 (米野小学校 教頭)
青山 英孝 (米野小学校 主幹教諭)
辻ノ上 祐介 (米野小学校 校務主任)
森 猛 (米野スポーツ文化クラブ会長)
伊藤 恵美 (学校地域コーディネーター)
稲垣 伴生 (米野小学校 PTA 会長)
山中 威士 (米野小学校 PTA 副会長)
卜部 久美子 (米野小学校 PTA 母親代表)
堀山 智徳 (米野小学校教育後援会 後援会長 (みどり台区長))
中村 研一 (中部大学工学部建築学科教授)
鈴木 賢一 (名古屋市立大学名誉教授・特任教授・学長補佐)
[欠席]
土屋 正光 (米野防犯パトロール代表)
羽田 博美 (主任児童委員)

(2) 事務局

伊藤 京子 (教育委員会事務局 教育部長)
矢本 博士 (教育委員会事務局 教育部次長)
丸藤 卓也 (教育委員会事務局 教育総務課長)
笹尾 俊介 (教育委員会事務局 教育総務課 施設係長)
江口 準啓 (教育委員会事務局 教育総務課 施設係主事)
コンサルタント 3名 (株式会社地域計画建築研究所名古屋事務所)

(3) 傍聴者 3名

4. 議題

(1) 小牧市立米野小学校改築基本構想・基本計画(案)について

5. 協議会内容

(1) あいさつ

- ・伊藤部長よりあいさつ。
- ・新任委員挨拶。

(2) 協議報告事項

【中村会長】初めに皆様に確認いただきたいことがある。基本構想・基本計画一式をお目通しいただくと、皆様に今まで議論いただいたところと、そうでないところがある。限られた時間の中で細かい部分までご意見をいただくことは、協議内容が膨大になり、委員の皆様のご負担が大きいとの判断から、今回の議論についても、今までの内容のご確認を主に行い、それ以外の部分については私と事務局に一任とさせて頂きたいがよろしいか。

ー異議なしー

【中村会長】それでは資料の説明をお願いしたい。

- ・「小牧市立米野小学校改築基本構想・基本計画（案）」について事務局より説明。

【中村会長】説明についてご意見を頂きたい。

【稲垣委員】参考資料1についての意見でも良いか。

【事務局】資料の取り扱いについて補足したい。配置計画案については基本構想・基本計画を検討、議論するための資料として作成した。参考資料については基本構想・基本計画には含めないものと考えている。

【稲垣委員】承知した。

【事務局】基本構想・基本計画の中で配置計画を定める予定はない。今後、基本設計段階で設計業者より最適な提案を受け、選定するということになる。

【鈴木副会長】どのような規模にするかが重要ではないかと考えている。駐車場が現案では80台となっているが、根拠が示されていない。問題ないか。

【事務局】駐車場台数については職員数、児童クラブのお迎えを踏まえ設定している。

【鈴木副会長】室面積について、共用部については小牧南小学校を参照して定めているが、小牧南小学校の共用部面積が適切であるという考えで良いか。

【事務局】児童数を比較し、現在の設定面積で良い学校が建設できると考えている。

【鈴木副会長】共用部にトイレは含まれないのか。廊下のみとなるのか。

【中村会長】トイレは別途計上されているため、基本的に廊下、階段が含まれるということではないか。

【稲垣委員】前回提示された資料では小牧南小学校と同等ということで12,000㎡と設定されていた。今回は同じ前提のもと10,000㎡となっている。なぜか。

【事務局】前は小牧南小学校改築基本構想・基本計画の数値を利用していた。今回は完成時点の数値を確認し、反映している。

- 【山中委員】緊急車両は入ることができるのか。防災訓練等でグラウンドにアクセスできる必要があるのではないか。
- 【中村会長】どの部分に記載するのが適切か。
- 【山中委員】67 ページに駐車場の項目があるので、そこに緊急車両がグラウンドにアクセスできるように、と記載することになるのではないか。
- 【稲垣委員】今後の業者選定にあたり、67 ページ以降の各諸室の仕様等という部分が大切ということか。
- 【事務局】本基本構想・基本計画をベースに設計を進めていくことになる。盛り込むべきことがあれば盛り込んでおきたい。
- 【稲垣委員】正門の位置を考慮する必要がある。正門は校舎の前に設ける必要があると考えている。駐車場も1ヶ所にまとめた方がよいのではないか。
- 【中村会長】駐車場の形状については今後提案が出てきた後で議論すればよいと思う。意見が出た正門の位置や緊急車両等の外構計画についてもまとめて頂く必要があるのではないか。通学動線の安全性等についてもまとめて頂きたい。
- 【稲垣委員】このままだと様々な案が出てくることになりそうであると感じている。
- 【事務局】門の位置についても今後の基本設計の中で決定していくことになる。緊急車両については駐車場の部分や防災に関する記述に含めていきたい。
- 【堀山委員】緊急時には保護者が車で迎えに来ることになるが、その際に車が上手く流れるように車両動線を計画頂きたい。1箇所しか門がないと渋滞が発生してしまう。
- 【富嶋委員】現時点の本校における緊急時の車による出迎えについてはスギ薬局側の出入り口から入り、グラウンドで受け渡し、イオン側に流れていく、という計画となっている。イオン側については必ず左折するようにしている。新校舎についてもスムーズな出入りができるようにして頂きたい。
- 【中村会長】外構計画において、動線は重要な点となる。何を考えるべきかわかりやすくまとめておく必要がある。
- 【事務局】基本的な考え方についてはコンセプトに盛り込んでいるが、今頂いた内容については例示しながら仕様に盛り込んでいきたい。
- 【山中委員】周辺道路環境を反映した形で動線を検討してもらえるように記載を頂きたい。現在の北門は北に行くほど細くなっており、非常に使いにくい。
- 【鈴木副会長】敷地内に待車スペースを設けることも考えられる。求める仕様を整理し、あとは提案に委ねるしかない。
- 【青山委員】校舎の東側に細い道路があるが、あれは私道であるかどうかもある上で重要である。西側道路が時間帯によって通行できない点も考慮が必要。70 ページの工期及び参考資料の配置計画の比較について、B 案では工期が5年程で、児童の生活に与える影響が大きい。小牧南小学校は3年間だったが、それでも児童への影響は大きかった。そういった点も含めてB 案は避けて頂きたい。また、

小牧南小学校に比べ米野小学校は敷地が狭い。敷地の有効活用を考えると、運動場の位置、形が重要である。そういった意味では今の体育館、プールの配置が制約となる。グラウンドを大きく確保するためにも、プールは屋上とする方が良いと考える。

【中村会長】小牧市として考えている方針はあるか。

【事務局】市としては学校生活に与える影響を踏まえ、工事期間は3年間としたいと考えている。体育館の取り扱いについては基本設計にとりかかる前に判断しておく必要がある。校舎と体育館との動線、一体性を考慮し、既存体育館は建て替えと考えている。プールについては広い運動場の確保、敷地の有効活用の観点から校舎又は体育館の屋上に設置したいと考えている。

【青山委員】プールを体育館の屋上に設置している小牧南小学校では、体育館の天井が低いという意見がある。梁が大きいので低く感じるが、高さは以前の体育館より高くなっている。また、以前の協議会で漏水の話があったが、漏水は発生していない。結露であればこれまでにあった。仮に漏水があったとしても横へ流れていく構造となっている。

【堀山委員】プールサイドが狭いという意見がある。

【青山委員】これから設計するため、体育館の規模を大きくすることで対応することもできる。

【堀山委員】プールサイドが狭いと活動が制限される。広めに確保して欲しい。

【中村会長】特別教室棟の上にプールを設置している事例もある。

【青山委員】重さがあるのでプールを載せると梁が大きくなる。そのため、体育館が良いのではないかと考えている。

【中村会長】体育館は大空間なので上部に重いものを載せると負担が大きい。特別教室棟は柱が体育館より細かくあるので影響が少ないかもしれない。いくつかパターンがあると思うので今後検討できると良い。

【鈴木副会長】プールを校舎の上に載せる方が体育館より安定する。プールサイドを跳ね出して設けている場合もある。

【青山委員】児童アンケートでは廊下が狭いという意見がある。小牧南小学校のように廊下幅を広くとることでプールも載せやすくなる。

【山中委員】色々な案を検討してもらえば良いが、体育館が使いにくくなるのは寂しいので、特別教室棟の上が良いのではと感じる。

【森委員】体育館の上にプールをのせると大きな梁が出てきて天井が低くなる。部活動の地域移行により中学生が利用することも考えられるので、天井が低いのは良くないと感じる。面積については、66ページによると現在と同じ大きさで建て替えることになっている。だが、その面積に現在外にある防災倉庫も入れることになっており、同じ面積では足りないのではないか。また、現在の更衣室面積

は適切であるか。

- 【富嶋委員】更衣室は狭いとも感じる。
- 【森 委員】学校開放では更衣室は使っていない。シャワーが設けられているが避難所として利用する場合以外使うことはない。使わないのに電気がつけばなしとなっている場合もある。避難所になるのであれば現在のトイレは狭すぎるのではないか。
- 【青山委員】小牧南小学校は駐車場にマンホールトイレを設置しており、災害時に利用できる。限られた敷地を利用するためにもそういった工夫も考えられる。
- 【山中委員】マンホールトイレはとても使いにくい。大雨の場合は傘をさして利用する必要がある。
- 【稲垣委員】小学校と中学校で体育館の天井高さについて違いはあるのか。バレーボールについて、必要な天井高さを確保するとすると非常に高くなるが、どれほど確保すべきか判断する必要がある。
- 【森 委員】今の体育館と同じ高さは欲しい。
- 【中村会長】一般開放があるので小学校と中学校で違いはないと考える。一般的には梁下で12m 確保することが多い。
- 【富嶋委員】限られた敷地を利用しなければならないが、教室や体育館、グラウンドを広く確保したいとなると、駐車場を地下やピロティ等に設けることは考えられるのか。
- 【山中委員】機械式駐車場は考えられるのか。
- 【事務局】地下や立体駐車場について否定するものではないが、コストは限られるのでその範囲内で考える必要がある。
- 【青山委員】樹木を残す方針となっているが、駐車場を確保するためにも森をなくすことも考えても良いのではないか。小牧南小学校でもシンボルとなる樹木を伐採して、家具として利用したりしている。そういった決断も必要ではないか。コスト面から立体駐車場、地下駐車場は難しいのではないかと感じる。児童クラブのスペースも大きくない中、人数も多い。そういったスペースを確保するためにも4階建てにすることも考えられるのではないか。
- 【堀山委員】小牧小学校では児童クラブの場所がなく、会議室等を利用する状態になっている。
- 【中村会長】児童クラブについて、面積表では350㎡と設定されているが、それについてはいかがか。
- 【青山委員】現在より少し小さくなっているのでは狭いのではないか。相談室について、小牧南小学校では4部屋設けられている。それぐらい必要ではないかと感じる。教材室は各学年に設けられており、非常に使いやすく良いと感じている。空調について、小牧南小学校は24時間換気するシステムが入っており、1時間で空

気が2回転するようになっている。感染症対策としても有効だと感じている。

【中村会長】現在は十分な換気ができるよう配慮するとの記載はある。物足りないか。

【青山委員】どれ程が十分かという話になる。

【中村会長】具体的に1時間の換気回数まで記載する必要はあるか。

【青山委員】そこまでの必要はない。

【中村会長】相談室が足りないという意見について、現在の36㎡を小割りすることは考えられるか。

【青山委員】小さいと取り調べ室のようになるため、小さい部屋4つよりも大きな部屋2つの方が良い。

【山中委員】理科室が現況に比べ大きくなっているが、適切か。

【青山委員】車を動かす実験等でスペースが必要。教室では手狭で、理科室で行うこともあるので、大きく確保しているのだと思う。理科室は2つないと不便である。図工室は1つでも良い。

【稲垣委員】そうすると理科室ではなく、他の部屋として考えておいた方が良いのではないか。

【山中委員】プレイルームのような使い方であれば、広くなった廊下を利用すればそのような活動場になるのではないか。

【青山委員】理科室と廊下を一体的に使えるようにすれば多少狭くてもうまく使えると思う。

【稲垣委員】現在はプログラミング理科となっているように、今後の教育環境の変化の可能性をふまえ、一つの部屋で様々な活動ができる方が良いのではないか。

【青山委員】ある程度の面積が必要だとは思いますが、精査していくことが必要である。

【中村会長】廊下を広くすれば多目的室としても使うことができる。

【堀山委員】小牧小学校にも廊下が広い部分があり、コミュニケーションモールという名前である。体育館、運動場共に使えないクラスがそこで体育をやることもある。

【青山委員】広ければ使いやすく、圧迫感が無く心も開放的になって良い。メディアセンターと図書室は一体化されるイメージであるが、図書室機能としてはどれほどの大きさか。

【中村会長】現況との比較によると現況の図書室とピコピコハウスを合わせた面積より1.5倍ほどの大きさとなっている。

【青山委員】小牧南小学校の1階分程度しかないのではないか。ゆとりをもってメディアに触れ合える場になると良い。

【中村会長】今回は学校の中心にメディアセンターを配置するイメージとなっている。小牧南小学校のように吹き抜けを設けたりすることを考えると今後広がっていく可能性は高い。

【青山委員】壁を作りすぎると圧迫感がでるので、可動式の間仕切り等を活用していただき

たい。そういうことによってコンセプトのつながりあうということが実現されるように思う。

- 【山中委員】64 ページ以降が仕様とのことであるが、契約書に記載されることになるのか。
- 【中村会長】設計条件となるということである。考えていくガイドラインとなっていくためみなさんの考えを反映しておく方が良い設計に繋がると思う。
- 【稲垣委員】65 ページの必要諸室一覧に記載のあるとおりに出来上がるわけではなく、それに沿った考え方のものが設計されるという理解で良いか。
- 【事務局】必要諸室については現時点で必要な面積として整理したものである。今後設計を進めるなかで増減が生じる可能性はある。
- 【辻之上委員】特別支援教室について 252 m²で1箇所となっているがどういうイメージか。
- 【中村会長】前回は議論になり、今回も修正がされていない部分である。合計が 252 m²であり、複数の部屋に分けられるとのことであった。備考欄に記載頂きたい。
- 【青山委員】支援学級と普通学級の子供が触れ合える距離感にあると良い。小牧南小学校では離れている。陸の孤島と表現される場合もある。実際は目の前を通るので問題は無いが、近い場所に配置できると良い。
- 【中村会長】今のような内容を 67 ページの各諸室の仕様に追記して頂きたい。
- 【鈴木副会長】その内容についてはコンセプトの部分に挙げてよいと思う。その方が設計者も受け止めて設計することになるのではないかと思う。
- 【青山委員】日本では支援学級と普通学級を分けられているが、オランダでは一体で設けられている。日本では制度上分けることしかできないが、極力近づけられると良い。
- 【中村会長】56 ページあたりに記載頂きたい。
- 【鈴木副会長】今後、支援が必要な児童も増えていくことが考えられるので重視していただきたい。
- 【青山委員】地域が利用する部屋について、警備の区分を分けること等も記載頂きたい。小牧南小学校では児童クラブと来客玄関が近く、間違えてインターホンを押される場合が多い。分かりやすい配置となると良い。
- 【稲垣委員】児童クラブは大きく離れた方がよいのか。
- 【青山委員】サインがきちんとあれば良い。
- 【稲垣委員】豊田市の小学校では児童クラブの入り口と正門が全く違っており、分かりづらかった。
- 【青山委員】入り口が多いと不審者も入りやすくなる。しかし、出る際は混雑する。登下校の動線も含め、バランスを検討する必要がある。
- 【中村会長】総合的に検討する必要がある。
- 【稲垣委員】68 ページに記載の無線 LAN について、屋外でも利用できるように、との記載がある。セキュリティ面から避けた方がよいようにも感じるが、なぜか。

- 【事務局】昨今は学習において ICT の活用が求められている。体育の授業においても活用が想定されるため記載しているが、ご指摘の通りセキュリティには特に配慮して整備する必要があると考える。
- 【稲垣委員】使いやすさとセキュリティ面のバランスを考えて頂きたい。
- 【事務局】屋外における無線 LAN ついては米野小学校以外でも検討することとなっている。コストの問題もあり、全市的に検討する必要がある。
- 【中村会長】69 ページの防災施設に関する記載について、防犯面について、市としての考えや基準はあるか。
- 【事務局】来客対応については、小牧南小学校では電子錠を設置し、インターホンにより呼び出しと確認をし、職員室から開錠する方式としている。
- 【中村会長】防犯カメラについては設置しないのか。
- 【事務局】防犯カメラについては既に設置しているので、改築後も設置を予定している。
- 【中村会長】何も記載がないため記載頂きたい。
- 【青山委員】小牧南小学校では5ヶ所設置している。門を多く設けると多く必要となる。
- 【事務局】69 ページに警備設備として記載している。現在は検討するとしているが、整備するにしても良いと思うので、持ち帰って検討する。
- 【中村会長】相談室はやはり4つにしておいた方がよいか。
- 【青山委員】他とのバランスになる。たとえばメディアセンターに代用できる場所がある等も考えられるので一概には言えない。
- 【事務局】相談室の数についても持ち帰って検討したい。
- 【森委員】放送設備について、1箇所から放送すると、近所迷惑にもなるので小さなスピーカーを複数配置する計画として頂きたい。

(3) その他

- ・今後の開催予定について事務局より説明。

以上。

※発言の内容については要旨としています。